

船橋 YMCA 通信



No.4 2002年1月1日

編集 千葉YMCA船橋地域デポ運営委員会 発行人 榎 一光
〒273-0825 船橋市夏見6-6-6 日本基督教団船橋教会内
電話：(047)425-6366 F A X：(0471)45-3403



あけまして

おめでとうございます

21世紀の2年目の年が明けました。今年が皆様にとって良い年になることをお祈りいたします。

千葉YMCA船橋地域デポ運営委員一同

創立30周年を祝う

千葉YMCAは、2001年11月10日(土)に千葉市稲毛区の千葉県青少年女性会館で創立30周年記念の感謝礼拝と記念シンポジウムを開きました。千葉YMCAの30年の歴史はホームページに出ていますので、ご興味のある方はご参照ください。

(URLは<http://www.ymcajapan.org/chiba/jp/>)

記念シンポジウムは、「子どもと自然」をテーマに三橋千葉YMCA総主事の司会で、日本キャンプ協会の酒井会長、ちば環境情報センターの小西代表および文教大学人間科学部の秋山教授の各氏がお話をされました。この話の中で、子どもたちが予め用意されたものでない本当の自然に触れ合うことの難しさを感じました。



“わんぱくクラブ”の記録

2001年11月の“わんぱくクラブ”は、18日(日)に葛西臨海公園に行きました。“わんぱくクラブ”は、京成津田沼駅を集合場所に行っている野外活動です。今回は、吉田リーダーのレポートです。



11月は、電車での小さな旅をしました。目的地を知らずに出発し、グループごとに暗号や指令をもらって解読して、自分達の力でゴールを目指しました。グループで路線図を広げて話し合い、駅員さんに聞いたり案内を探したりと、グループで協力する姿や、一人一人の積極的な姿が見られました。お友達と遊びの中から沢山のことを学ぶ子どもたち。帰る頃、子どもたちの顔が自信に満ちていたことが、私たちの次への活力となる気がします。

吉田 友子

30周年記念募金にご協力を！

千葉YMCAでは、創立30周年を記念して、1千万円を目標に募金活動を行なっています。21世紀の青少年育成のための新しい活動を展開するための支援金になります。近々に趣意書が届きますのでご協力をお願い致します。

船橋 Y M C A 2002年の行事予定

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
冬スキーキャンプ実施	野外活動継続参加者募集	冬スキーキャンプ報告会	春スキーキャンプ実施	野外活動新規参加者募集	春スキーキャンプ報告会	夏キャンプ参加者募集	夏キャンプ実施	船橋市産業祭りフリーマーケット	夏キャンプ報告会	夏キャンプ参加者募集	車椅子ウォーキングフェスティバル	船橋教会バザー	クリスマス献金

第5回チャリティーラン

5月18日(土)に開

チャリティーランは、今回から船橋市の全面的な後援をいただいて毎年5月の第3土曜日に定期的で開催できるようになりました。そのための準備がすでに始まっており、実行委員会が11月17日と12月15日に開かれました。今回は、駅伝30チーム、ペアラン20組の参加を目標にします。



写真は、第4回の駅伝ランナーです。チャリティーランは、障害のある子どもたちを励ますための寄付金を集めのイベントです。企業や組織そして個人の参加をお待ちしています。

また、チャリティーランの大会そのものは、ボランティアの手により運営されますので、お手伝いいただける方は、千葉YMCAまでご連絡ください。

船橋教会バザー

11月3日(土)に開かれた日本基督教団船橋教会のバザーには、リーダーが沢山参加してくれて会場にきた子どもたちとゲームをしました。



皆様から献品していただいた品物やYMCAグッズの売れ行きは好調で、売り上げは20,750円になり、内2,000円を船橋教会に寄付しました。

今回のバザーの益金18,750円は、すべてYMCAの国際協力募金に充てられました。この募金は、ニューヨークのテロ被災者の支援やアフガニスタン難民の支援のためにも使われます。船橋地域デポでは10万円を目標に募金を行なっていますので、ご協力いただける方はご連絡ください。

編集後記

YMCAの活動で大事なことは、子どもたちと触れ合うことでリーダーたちも共に育っていくことです。今年も、子どもたちとリーダーの生の声をお伝えしたいと思います。(横)